

名古屋港のここがポイント! 8



港で働く人々

かいじょう ほ あんちよう 海上保安庁

海の交通安全や、治安の確保、海での事故の救助活動など、海を守っています。



水先案内人 (パイロット)

外国から船の船長は、世界中の港を巡るため、それぞれの港のルールは分かりません。水先案内人は港の特徴に詳しいので、船に乗り込んで船長のサポートをします。



ぜい かん 税関

輸入に係る関税や消費税などが納められているか確認をしたり、麻薬やけん銃、偽ブランド品などの社会悪物品の国内への流入を阻止するために締りをしています。



けん えき 検疫所

ヒトが感染症にかかっていないか、健康状態を確認します。

また港の周辺では、病気を運ぶ原因である、ネズミや蚊、ダニなどの生息調査・監視を行い、これらの感染症の国内への侵入防止に努めています。



植物検疫所

植物の輸出入の際に、植物の病気や害虫がその植物に付いて侵入しないように植物検疫を行い、日本の農業生産を守っています。



動物検疫所

動物の病気の侵入を防止するため、動物検疫を行います。生きた動物だけでなく、肉製品などにも検査を行っています。また、一部の水産動物についても輸入許可業務を行っています。

